

IBM製ハードウェアの特別保守延長サービス

IBMハードウェア製品がサービス終了日(EOS:End Of Service *1)を迎える時点で、基幹アプリケーションがまだそのハードウェア上で稼働しているなどの理由で、お客様のビジネス機会損失に直結するシステムのサポートの延長が必要な場合があります。ハードウェアは特別保守延長サービスにより、サービス終了後のサービス延長をご提供いたします。

- ご提供の可否またはご利用いただける延長期間は、お使いの製品のIBMハードウェア製品のライフサイクル・ポリシーによって異なります
- 特別保守延長サービスでは、予防保守、新たに見つかった問題への解決支援、技術変更、マシンコードおよびセキュリティ等に対するパッチ提供、パッチ修正およびマシンコード更新等を行いません。

条件などの詳細に関しましては担当営業までお問い合わせください。

*1:EOS(End Of Service)はEOSL(End Of Service Life)または EOL(End Of Life)と同義語